

・異常気象の夏

空梅雨で深刻な水不足を心配していたら相次ぐ台風で雨散霧消。異常気象で、西日本豪雨では信じられない光景の中で 200 名以上の人命が失われた。自然の猛威、記録的な・・・という表現が近年続く。河川の氾濫、山崩れ、土砂災害と沖縄では有りえない災害が続いている。雨があがったら今度は記録的な猛暑、災害級の危険な暑さと報道されている。そんな中、台風 12 号が逆走で関東から九州まで総なめした。想像を絶するこの異変は地球温暖化による気候変動で人為的要因が大で自然のしっぺ返しだともいう。やはり自然は恐れ敬うものだと神妙になる今日この頃です。



・夏祭り 8月18日(土)

恒例の夏祭りが近づいてきました。今年も昨年同様、浦西 1 号線の一部を利用します。道路にテーブルを広げて洒落たテラスでゆったりと祭りを楽しんでもらいたいものです。道路近隣の皆様には御迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願い致します。また、評議員、班長を中心として青年会、子供会の協力を得て、櫓組立、道路の交通整理等運営していきます。関係者のご協力でぜひ成功させたいものです。今回から歌声サークルの出番もありますので、お聞き逃しのないようプログラムを確認ください。また「にしぼる保育園」の園児遊戯もありますので、楽しみです。福引抽選会も豪華景品を準備しています。夏の夜長を楽しく過しましょう。



行政区住民登録人口(7月末)

世帯数 680 総人口 1726
自治会加入 407 加入率 60%

定期清掃(第3日曜日) リサイクル活動(同上)

8月行事

*図書丸来館 5、19日
10日 認知症劇
11日 寿 Jr.運玉森ハイキング
12日 文武祭
13日 班長会
18日 夏祭り
26日 評議員会

班長へのお願い

13日の班長会は、夏祭りの役割分担を決める集まりです。可能な限り参加いただき、ご協力をお願い致します。

・夏休み三世代交流事業(クラフト工芸) 29日(日)

恒例の行事に 100 名ほどの三世代が集まり紙工作に励みました。夏休みの宿題にもなることで一石二鳥。講師の永淵先生も沢山の参加者にびっくり。昼食に準備されたおにぎりを食べながら、完成品に満足。祖父母と触れ合う、夏休みの楽しい思い出となりました。



・かりゆしセンターカラオケ大会 12日(木)

各自治会から 3 名の参加で 24 名が喉とパフォーマンスを競いました。浦西は桃原正勇・兼本盛健・平良寿真子が参加致しました。3 名とも堂々とした歌いっぷりで会場から万雷の拍手をうけていました。また、自治会の応援団は数で他を圧倒してチームワークの強さをアピールしました。舞台と、会場が一体化し、大いに盛り上がり楽しいひと時でした。3 名とも甲乙つけがたい歌唱力でしたが、度胸の僅差で平良さんが 2 位に輝きました。曲名「あの鐘を鳴らすのはあなた」



桃原・兼本・平良

・浦西青年会 会員大募集!

夏休みに入り、暇な方、青年会に興味のある皆さん、浦西青年会に入りませんか? 浦西青年会はエイサーを中心に、様々な地域活動を通して青少年の健全育成をしています。地域の仲間と楽しい青春時代を過ごしませんか? まってるよ～

浦西青年会 会員募集中!!

浦西地域の皆さん、エイサーに興味がある方、青年会に興味がある方、大歓迎です!!

会長 比嘉晃司
090-9784-3804

浦西青年会

・自治会対抗競技 8月 ボウリング

29日(日)
7位
大浦敏男
高良茂光
中村博輝

ゴルフ
17位
16日(月)
仲原勇
与那城正幸
福嶺勝公
宜野座富夫

・評議委員会だより 29日(日)

議題

1. 夏祭りの取り組み
プログラム確認、役割分担
2. 青年会のエイサー練習に関する公民館近隣居住者からの要望書への対応(騒音の改善、負担の分担の要望)
⇒今後は従来通り公民館を中心として、自治会内公園も利用し持ち回りで練習したい(青年会)その際は、公園近隣の皆さんに協力をお願いしたい(評議員追認)
3. まちづくりプラン賞応募 (100万円)

報告事項

- ・子ども会・夏休み映画会 「リメンバーミー」 25日
- ・映画「体操しようよ」 11月9日上映開始(浦西体操会 エンドロールで出演決定(動画採用されました))



・浦西駅周辺土地区画整理事業説明会 5日(木)

浦西駅周辺の工事の進捗状況、今後の展開等に関する説明会を開催してところ 90 名余の参加者があり、地域の関心の高さが窺えました。大きな変貌を遂げるであろう当地域で環境保全、住みよい地域作りを主眼に置くよう要請しました。今後も、開発を見守り浦西地域からの利便性の向上を要求していきましょう。



浦添市都市建設部 & 土地区画整理組合の皆さん

子ども会・夏休みラジオ体操 月～金 朝6時半



皆勤賞には、ほうびを準備しています。

100 名余の参加者で爽やかな朝を迎えています。

・ネパールだより E-53 坂本守章 「ネパールは雨期の季節です。毎日雨・雨・雨・・・」

浦西団地の皆さん、ナマスカール・・・2 年 2 ヶ月振りのネパールからの便りです。

去った 3 月末に再びネパール入りし、JICA 野菜栽培隊員として 2 年間の栽培技術指導の活動を開始しました。今回の活動地は、首都カトマンドから西方へバスで 8 時間「ポカラ」という町です。人口は 30 万人程度、那覇市と似たネパール第 2 の都市ですが、町には信号機が無く、全て警察官によって車は誘導されています。ネパール語で湖のことをポカリと言います。町の西側には美しい「フェ湖」があり、そこからポカラ(Pokhara)の名が付けられたと言われている。北にはヒマラヤ山脈が聳え、その中でも霊峰山「マチャブチャレ(魚の尾)」は、圧巻の姿を見ることが出来ます。(写真 1) フェ湖周辺はレクサイド、ダムサイドと言われ、ヒマラヤ山脈トレッキングの観光客で賑わっています。観光客の多くはヨーロッパからですが、近頃は中国人の観光客が増えつつとのことです。たまに、日本人らしき観光客も見かけます。近寄ると日本語が聞け「やはり日本人だ・・・」とホッとする時もあります。ポカラからのトレッキングは一般の人なら 5000m まで登ることが出来ます。2000m 以上からは高度を 1 日に 500m 程度を移動し、1 週間程度の日程で高度順応しながら登ります。私は前回の活動の時に 3800m までは辿り着くことを経験しました。また、ポカラから見える山には 8000m 級が 2 峰あり、多くの登山専門家達がチャレンジしています。町の街路樹にはいろいろな野生ランが着生しています。先月は写真 2 のランがいたところの木で咲き乱れていました。咲き始めの頃は写真を撮りまくっていましたが、見慣れてくるとランか? としか感じなくなりました。ラン愛好家には驚くような風景だと思います。次回は水牛のミルクとそのミルクによるヨーグルトの紹介をいたします。



・リサイクル収益金

7 月末実績(累計)
77,618 円

毎月第 3 日曜日

収益金は自治会活動費として有効に活用されています。今後とも、新聞、段ボール、アルミ缶などの提供にご協力お願いします。



・犬・猫の糞害に憤慨

庭先や通り道でフン尿を放置すると悪臭や害虫が発生し、生活環境に悪影響を及ぼします。フン尿の始末はペットには責任がありません。飼い主の責任であり、最低限のマナーです

